

# 木材ニュースレター

(財)日本木材総合情報センター  
TEL03-3816-5595 FAX03-3816-5062

## 木材製品の荷動き・価格先行き動向調査(22年7月分)

1. 調査実施期間 平成22年 6月20日 ～7月10日

### 2. 調査実施方法

東京、大阪、名古屋の流通企業(問屋、仲買・小売商)に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。

7月分の回答企業数は45社、回収率は97.8%である。

### 3. 判断指数の算出方法

各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight. D. I. (ウェイト・ディフュージョン・インデックス) = { (「増加」の評価を行った回答の割合) × 2 + (「やや増加」の評価を行った回答の割合) - (「減少」の評価を行った回答の割合) × 2 - (「やや減少」の評価を行った回答の割合) } ÷ 2

したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

### 4. 調査結果の概要

#### (1) 荷動き動向

表-1 荷動き Weight. D. I.

		22/7月	8月	9月
仕入動向	国産材	△ 9.7	△ 15.3	5.7
	外材	△ 1.2	△ 20.2	△ 2.4
販売動向	国産材	△ 11.4	△ 17.1	1.5
	外材	△ 11.9	△ 19.0	△ 6.1
在庫動向	国産材	△ 2.9	△ 14.3	△ 5.9
	外材	△ 10.3	△ 19.2	△ 13.2

仕入は、国産材、外材とも旧盆・夏休みとやや停滞気味だが、先行き9月はやや回復の様相。

販売は、国産材、外材とも厳しい局面続くが、秋需要期には国産材の回復著しく好調気配。外材も回復へ向けて着実な歩み。

在庫は、国産材、外材ともマイナス基調で、ほぼ横ばいの推移。

#### (2) 価格動向

表-2 価格 Weight. D. I.

品目	22/7月	8月	9月
スギ正角(グリーン)	0.0	0.0	0.0
スギ正角(KD)	△ 2.1	△ 2.1	2.2
ヒノキ正角	△ 5.8	△ 1.9	0.0
ヒノキ土台角	△ 1.9	0.0	0.0
米ツガ正角(現地挽)	0.0	△ 2.0	2.0
米ツガ防腐土台角	△ 2.1	4.2	2.1
米ツガ割物(現地挽)	4.0	2.0	4.2
米マツ平角	2.1	4.2	6.5
北洋アカマツタルキ(現地挽)	3.7	3.7	3.8
ホワイトウッド集成管柱	14.0	2.0	2.1
レッドウッド集成平角	23.8	4.8	7.1
型枠合板(国産)	34.8	4.3	0.0
型枠合板(輸入)	43.2	9.1	△ 4.8
針葉樹合板	42.5	10.0	0.0

スギ正角(グリーン、KD)、ヒノキ正角、土台とも小幅マイナス、ゼロ、小幅プラスと出入りあるが堅実な推移である。

米ツガ正角、防腐土台角いずれもゼロ、小さなマイナス、小さなプラスと全く好調。

また米ツガ割物、米マツ平角はプラス基調。同様に北洋アカマツタルキもプラスで推移、安定している。

WW集成管柱、RW集成平角とも大きなプラス幅を縮めたがプラス基調を継続している。

合板(針葉樹含む)は、極めて大きなプラスを一気に縮め、ゼロないしマイナスと盛り上がりを見失くし不透明感強めている。

1. 荷動き	
仕入動向	<p>米マツ一般材丸太では、米国産輸出価が6月積みも値上げされたが、上げ幅は抑えられている。カナダ材FASも強含みで推移。フレートも高値安定し、為替分は相殺されている。中国の積極的な買いは高値から低下している。(東京:米材問屋)</p> <p>約半年振りにまとまった入荷の予定あり一息つける。(東京:米材問屋) 米材仕入れ変わらず、北欧は増加。(東京:米材問屋)</p> <p>7月在庫をおさえる。決算のため仕入れは当用買い。(東京:外材集成材問屋)</p> <p>中国南部の水害で一部に集荷遅れが出ている。南洋材は引続き中国、インド、韓国の買い付け意欲旺盛で産地価格強含み。(東京:南洋・中国材問屋)</p> <p>マレーシア、中国ともに日本向けは単価安く、新規契約は難航。(東京:南洋・中国材問屋)</p> <p>新材が出るまで大口の見積もりは出来ない。(東京:国産材問屋) 必要最低限しか入荷せず。(東京:南洋材問屋)</p> <p>「公共建築物木材利用促進法」の概算見積りが入る。大型物件の役物にはメーカーも慎重。(東京:国産材問屋)</p> <p>スギKD材生産が間に合わず納期がかかる。(東京:国産材問屋) 仕事も少なく仕入れ慎重、完全に当用買い。(東京:国産材問屋)</p> <p>必要とするアフリカ材原木の入荷が少なくなっている。また売れない処分材が増えてきた。(東京:特殊材・銘木問屋)</p> <p>前月までの北欧材、米加材の品薄感がやや緩和されたように思う。しかし製品、原材料とも、これから高い価格で契約したものが入荷する。利益の取れない状態が続くと思われる。(東海:外材問屋)</p> <p>6月は普通で経過、7月後半多くなると思う。(東京:仲買小売) 全般的に荷動き・価格とも横ばい状態。(大阪:仲買小売)</p>
	<p>米マツ一般材丸太、京浜マーケットでは、西筋の大手製材メーカーによる売込みが激しく、製材販価がまったく伸びないものの、問屋は丸太コスト高から一層の値上げを打ち出している。(東京:米材問屋)</p> <p>米材・北欧ともに売価変わらず、ベイマツKD角に動きあり。(東京:米材問屋)</p> <p>販売価格には変化なし。梅雨入りと参院選挙で目立った動き無し。(東京:米材問屋)</p> <p>細かい受注は多いがまとまった受注は相変わらず少ない。産地価格の上昇分の売価への転嫁も難しいまま。(東京:南洋・中虫害のある丸太製品は値段も安い。(東京:米材問屋) 6月は久しぶりに好調。夏休みの見積りも増加。(東京:南洋材問屋)</p> <p>入荷・在庫ともに少なく販売は順調。まとまった入荷があれば荷動きは止まると思われる。(東京:南洋・中国材問屋)</p> <p>例年7月は荷動きが良いので期待したい。(東京:外材集成材問屋) 建売関係に引き合い。町場は動かず。(東京:国産材問屋)</p> <p>見込みで仕入れたものの売行き悪く在庫が増加してしまった。(東京:国産材問屋)</p> <p>現場が少ないため価格を無視した競争になっている。(東京:特殊材・銘木問屋)</p> <p>動きが悪い。外材は川上が強含みだが売れないので販価はそのまま値上げできずに苦慮。(東京:国産材問屋)</p> <p>スギ柱角、丸太不足から生産量落ち気味。今は需要も大したこと無く影響少ないが、秋にはどうなることか。(東京:国産材問屋)</p> <p>秋田スギの役物・特一等の動きがよくなってきた。注文材が多くなってきた。(東京:国産材問屋)</p> <p>数少ない仕事を取り合い状態。決まってからの値引きもあり、仕事を取る方も、品物を納める方も厳しい商況。(東京:国産材問屋)</p> <p>相変わらず動き悪いまま。客の動きは動いている所が偏っている。(東京:仲買小売)</p> <p>動きを感じた6月の勢いを7月も期待したが見込み外れになりそう。工務店の成約工事の途切れがちな傾向が強くなってきているのでは。(東京:仲買小売) 旧盆明けまで仕事が無い。(東京:仲買小売)</p> <p>一部ハウスメーカーでは受注増が報道されているが、町場では一時動きは出たものの6月以降再び悪化している。(東京:仲買小売) 仕事が出てきたという話は聞くが荷動き相変わらず。8月の新築からんだ荷動きに期待。(東京:仲買小売)</p> <p>荷動きが非常に厳しくなる傾向。(東海:仲買) 新築物件が少なく毎日閑な状態。忙しくなりそうもない。(大阪:仲買小売)</p> <p>関東はマンション売行きが追い風を受けているが、関西はまだ不発。需要低迷にかかわらず価格上昇は不明。(大阪:仲買)</p>
販売動向	<p>京浜港での米マツ丸太不良在庫は見当たらず、新材入荷分が在庫となっている。(東京:米材問屋)</p> <p>細々ながら需要家からの引き合いあり、在庫は漸減傾向である。(東京:米材問屋)</p> <p>時期的に積み増しは無いがスギKD材の手当てが必要か？(東京:国産材問屋)</p>
	<p>在庫動向</p> <p>RW中断面・WW管柱・スギKD柱以外は在庫を控える。(東京:外材集成材問屋)</p> <p>引合全てに対応するのが難しくなってきた。(東京:南洋材問屋) 入荷が少なく、在庫は減少。(東京:南洋・中国材問屋)</p> <p>埠頭の在庫は依然として少ない。まとまった入荷も見られるが、殆どは売り先が決まっている。(東京:南洋・中国材問屋)</p> <p>見込み仕入れの材が売れなくなってきて在庫少々増加がみ。(東京:米材問屋)</p> <p>需要動向、為替、輸入契約増加等の供給面を考えると在庫は必要最小限。(東京:仲買小売)</p> <p>欠品を出さぬよう在庫に余裕を持った状態でキープ。(東京:仲買小売) 限りなく減らす方向。(東京:仲買小売)</p> <p>プレカット定着以来、木材在庫の負担を数量・種類ともに限定出来、木材以外の在庫スペースが確保出来る。(東京:仲買小)</p>
2. 価格動向	
スギ正角	<p>KD材にタイト感。(東京:問屋) とにかく小口化している。(東京:問屋)</p> <p>スギ材もヒノキ材も単価変動は余り無い。(東京:仲買) 関西は全く低迷変化なし。選挙後どうなるか。(大阪:仲買)</p>
ヒノキ正角	<p>価格・荷動き変化なし。(東海:問屋) 当用買い。(東京:問屋)</p>
土台角	
米ツガ	<p>為替円高のため仕入価は上がっているが売価に変化なし。(東京:問屋)</p> <p>現地挽きは品薄の様子。問屋在庫切れ。(東京:仲買)</p>
米マツ平角	<p>梅雨入りで売行きダウン。(東京:問屋) 値上げ後特に荷動き変化なし。(東海:問屋)</p>
北洋アカマツタルキ	<p>仕入れ1,000円/m<sup>3</sup>上等。(東京:仲買) アカマツの入荷が悪いが何故だろう。(東海:仲買)</p>
WW・RW集成材	<p>輸入材も入り始めた様で、やや一服感あり。(東京:問屋) ここ数ヶ月の無い物高が落ち着いてきた。(東京:問屋)</p> <p>WW柱は今の価格が高値と思われる。RW中断面はもう少し値上げしそうである。(東京:問屋)</p> <p>105角 2,000円/本。120角 2,600円/本。B/Lで59,000~60,000/m<sup>3</sup> ほぼ横ばい。(東海:問屋)</p> <p>価格上昇止まる見通し。WW管柱 問屋により価格に差。(東京:仲買) 多少品薄のため単価高止まり感。(東京:仲買)</p>
合板	<p>針葉樹合板12mm 800~830円/枚、厚物合板(実なし)66~67円/mm、28mm 3×6、1,880円/枚。(東海:問屋)</p> <p>多少品薄のため単価高止まり感がする。(東京:仲買) ラワン合板がメーカー品薄のため強気。(東京:仲買)</p> <p>輸入合板の上昇は止まりそう。針葉樹合板はもう少し輸入合板の価格に近付くのでは。(東京:仲買)</p>